

JETプログラムとは

JETプログラムは、総務省、外務省、文部科学省、CLAIRの協力の下、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業です。

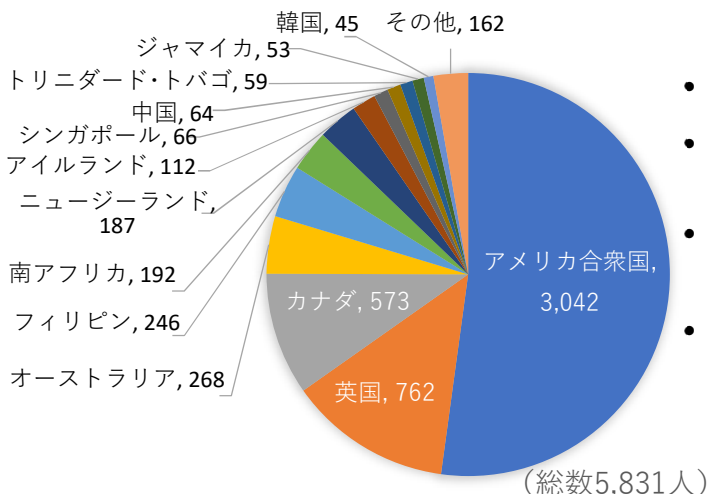
JETプログラムの職種

- ALT（外国語指導助手: Assistant Language Teacher）
教育委員会や学校で、外国語教員等の助手として職務に従事
- CIR（国際交流員: Coordinator for International Relations）
地方公共団体の国際交流担当部局等で国際交流活動に従事
- SEA（スポーツ国際交流員: Sports Exchange Advisor）
スポーツを通じた国際交流活動に従事

JETプログラム外国語指導助手（JET-ALT）は、教育委員会や公立・私立学校で所属長や校長の指示を受け、外国語担当指導主事又は外国語教員等の助手として勤務しています。教材の準備や英語研究会のような課外活動、時には部活動や地域の国際交流活動へも参加し、各地域で異文化交流等に貢献しています。JETプログラム参加者の90%以上がALTとして従事しています。



JETプログラムの実績



- 令和5年度で**設立37年**
- 50か国から**5,831人**を招致（令和5年度）
- 累計で**世界77か国から約7万7千人**の外国青年を招致
- 全国各地の地域における国際化に寄与するとともに、参加者は帰国後も日本理解の促進にも貢献